

今週で1学期が終了します。今年の7月は、梅雨空続きのため比較的過ごしやすく、緊急を要するような熱中症対応がほとんどなくて安心しています。

個別懇談会（あゆみ渡し）について

16日（火）・17日（水）・18日（木）の3日間に、1学期末の個別懇談会（あゆみ渡し）を行い、学級担任から、1学期のお子さんの頑張った様子や成長の姿をお伝えしています。

例年通り、1年生は2段階（○・△）で、2年生～6年生は3段階（◎・○・△）で評価をしています。評価の仕方は、到達度評価（絶対評価）で、「各教科における目標に対して、お子さんがどの程度到達しているか」を表しています。したがって、他のお子さんと比較したもの（相対評価）ではありません。連絡表（あゆみ）を手にとると、つい◎や△の数に目がいきがちですが、全体に目を向けていただき、お子さんの努力のあとを認めていただくとともに、「強み」や「弱み」を把握し、次への意欲につながっていくよう、励ましの言葉をかけていただくようお願いいたします。

※3段階（2段階）評価について、概ね、以下のような観点で到達度を評価しています。

◎…学習の目標に十分達しています（1年生は「◎」はありません）。

○…学習の目標に達しています（1年生の場合、十分達している子も「○」です）。

△…学習の目標到達まで、努力を要します。

※1学期にお渡しした連絡表を、学校に再提出していただく必要はありません。ご家庭で保管ください。2・3学期は、それぞれ新しい用紙をお渡しします。

※2・3学期の個別懇談会は、「学校だより第3号」（4月26日発行）にてお知らせしました通り、希望者のみ懇談とさせていただきます。

夏休み…読書のすすめ

図書館ボランティアさんには、これまで四郷っ子とよい本との出会いの機会をたくさん作っていただき、本当に感謝しています。校長の私も、「朝の学習」の時間をいただいて、子どもたちに読み聞かせを続けてきました。そこでいつも感じるのは四郷っ子の反応の素晴らしさです。最近では、先日の自然教室で、5年生が素敵な思い出を私にプレゼントしてくれたお礼に、小泉八雲（ラフカディオ＝ハーン）作『怪談』より「むじな」を、心を込めて読み聞かせしました。その反応の素晴らしいことといたら…。この夏、1冊でも多くのよい本との出会いを期待しています。

以下に、図書ボランティアさんの記録ノートから、日々の取り組みの一部を紹介します。

- 6/11 1-1 先生も対応してくださり、静かに聞いてくれました。
1-3 反応が良くて、読んでいて楽しかったです。先生にも受けていました。
5-1 静かに聞いてくれて、言葉（つつこみ）があり、よかったです。
5-2 最後に本の意味を知って、「あ～」と声をあげた子もいました。
- 6/12 1-2 静かに聞いてくれました。終わってイスを片付けてくれた子がいて感心しました。
2-1 メリハリが良く、お話ししたり、楽しく聞いてくれたりしました。
2-3 静かに聞いてくれました。少しくすすしてくれました。
4-1 静かに集中して聞いてくれました。拍手をしてくれる子もいて、うれしかったです。
6-1 後ろに集まってくれたので、読みやすかったです。最後に「あっ！」と気が付いた子がいました。
- 6/13 4-2 集中して聞いてくれました。自然と拍手があがり、うれしかったです。

7/3 「たんざくに願い事を書こう」

折り紙でたんざくを用意して、子どもたちに書いてもらいました。色えんぴつなどでそれぞれいろんな願い事を書き、ステキなたんざくがたくさんできました。家に持ち帰ったり、図書室外の壁面にかざったりしました。50～60人は来ていたと思います。来年は、本物の笹にかざれたらイイネ！と話が出ました。